



OMAEZAKI FIRE DEPARTMENT



守っています。 いのち 市民の生命、身体、財産。



御前崎市消防本部



01 御前崎市消防署 警防第2部救急係

北海道小樽市出身
掛川市在住 **山田 周**

私が小学生の頃、母が急病で倒れました。その時駆けつけた消防士の迅速な救急活動のお陰で母は今でも元気に暮らしています。以来、「人を助けたい。」と強く思うようになり消防士を目指しました。

災害が起こればそこは非日常の風景となります。私たち消防士は災害現場のプロです。市民が不安になってしまうようなことがあっても冷静に寄り添い、安全・確実・迅速に活動することが使命です。私は、そんな消防士という仕事に誇りを持っています。

とてもやりがいのある仕事なので是非一緒に地域のために働きましょう。



02 御前崎市消防署 警防第2部警防係

御前崎市出身
御前崎市在住 **増田 翼**

「自分の生まれた町に貢献したい、その中でも人助けの仕事がしたい」と思ったことがきっかけで消防士という職業を選びました。

私たち消防職員はたくさんの災害現場を経験します。しかし、助けを求めるとは一生のうち二度もないような経験です。そのため救急、火災、救助と様々な災害現場では被災された方の心情に寄り添い、その方の不安や恐怖を少しでも取り除けるような声かけや活動を心がけています。

消防の仕事は、市民の生命、身体、財産を守るという崇高な任務の元に働く職場です。

人助けがしたい方、人の役に立ちたいと思っっている方は是非私たちと一緒に働きませんか？



03 御前崎市消防署 警防第2部救助係

浜松市出身
浜松市在住 **井上 麦**

私は、救急活動をしていく中でより市民の助けになりたいという思いから救急救命士を目指しました。救急業務や一定期間の実務経験、知識習得を重ね、救急救命士の養成学校入校資格を取得しました。半年間、養成所で訓練及び医療機関での実習等した後、国家資格を取得予定です。実施可能な処置が増えるため、より多くの人の「命」を助けることができます。

また、消防という仕事はいつ災害等が出動するか分かりません。リフレッシュして気持ちを切り替えることも大事な要素になります。休日に家族でキャンプや学生まで続けていたサッカーをしています。ONとOFFを切り替えて、しっかりと英気を養うことができる仕事だと感じています。

みなさんもこのやりがいのある職場で市民のため一緒に働きましょう。



04 御前崎市消防本部 消防総務課消防団係

御前崎市出身
御前崎市在住 **寺田 将大**

私は、消防総務課消防団係で勤務しています。消防士の仕事は、救急出動や消火活動をイメージする人が多いと思いますが、私が担当している消防団係は違います。

消防団の運営に関することや、団員の報酬等を管理するなど、事務仕事が多岐にわたります。私自身、御前崎市出身ということもあり、地域と深く関わっている消防団の仕事にとってもやりがいを感じます。

仕事終わりや休日には、庁舎内のトレーニング室や市内のジムで体を動かすことが日課で、仕事もプライベートも充実した生活を送っています。

消防署には様々な仕事があり、職員全員で協力して仕事を行っています。皆さんが私たちの一員となって、一緒に働くことを楽しみにしています。



P R



I V



A T



E



消防職員募集

募集についてのお問い合わせ

御前崎市総務課人事給与係 0537-85-1132
または、御前崎市公式ホームページをご覧ください。
<https://www.city.omaezaki.shizuoka.jp/>



OMAEZAKI FIRE DEPARTMENT
御前崎市消防本部
0537-85-2119

